



日中国交正常化45周年にあたる2017年の交流事業について意見を交換した当協会評議員会・理事会での一枚。

黒井千次会長(中)、池辺晋一郎副会長・理事長(右)、篠田正浩副会長(左)

—3月16日 東京



来日した楊潔篪國務委員(右)を歓迎した
黒井千次会長(左)

—5月30日 東京

◎6月 特別展「漢字三千年—漢字の歴史と美」(当協会、河北新報社など主催、黄山美術社企画) 東北歴史博物館で開催。

2017年上半期 (1月～6月)

◎2月 王旭東院長ら敦煌研究院一行(侯黎明美術研究所所長、呉健文物デジタル化研究所所長、李林美術研究所研究員、白堅甘肅省文物局副局長)来日、当協会が協力。

◎3月 北京・天橋芸術センターで松竹大歌舞伎公演(国際交流基金主催、松竹株式会社、中国対外演出公司企画・製作)、中村芝翫氏(当協会常任委員)ら出演。袁敏道中日友好協会秘書長らが当協会を訪問。特別展「漢字三千年—漢字の歴史と美」(当協会など主催、黄山美術社企画) 京都市美術館別館で開催、記念講演会で阿辻哲次、加藤千洋、廣川守、中村伸夫の諸氏が講演。

「仁澤無疆—日中書道名家作品展」(当協会、中国人民対外友好協会など主催、黄山美術社企画) 京都で開催。作家の鄧友梅氏(中国作家協会名誉副主席) 韓舞燕夫人が来日。

◎4月 日中文化交流協会元事務局員(佐藤純子、横川健、木村美智子、佐藤祥子、原信之、中村洋子、行方信枝、横川サトの諸氏) 訪中、中国大使館の招き、中国対外文化交流協会の受け入れ。文化講演会で徐文波氏(北京東文中医クリニック医療総監)が「生活に活かせる中医学—春の養生法と体質チェック・導引功」と題し講演。特別展「漢字三千年—漢字の歴史と美」(当協会、BSN新潟放送など主催、黄山美術社企画) 新潟県立近代美術館で開催。

◎5月 楊潔篪國務委員が来日、黒井千次会長、入江観副会長が歓迎夕食会に出席。



デジタルとアナログの技術を融合させた文化財の保存と継承を目的とした覚書に調印した東京藝術大学の澤和樹学長(前列左)と敦煌研究院の王旭東院長(前列右)。東京藝術大学と敦煌研究院は、長年にわたり文化財の保護、修復に関する共同研究、人材育成を行ってきた。王院長をはじめ、侯黎明美術研究所所長(後列左2)、呉健文物デジタル化研究所所長(同右3)、李林研究員(同左5)、白堅甘肅省文物局副局長(同右4)の来日は、今後の研究計画を協議するためのものであった。東京藝大の宮廻正明教授(同右5、当協会常任委員)、深井隆教授(同左4)、荒井経准教授(同右2)、大竹卓民講師(同右1)らと

—2月21日 東京藝大



日中青年作家対話会に出席するため訪中した中村文則団長(右4、作家)、中上紀(左4、作家・当協会評議員)、柴崎友香(左3、作家)、伊藤氏貴(左2、文芸評論家)の日本作家訪中団の諸氏。鉄凝中国作家協会主席(中央)、(中村団長から右へ)許金龍中国社会科学院外国文学研究所教授、作家の馬小淘氏、閻晶明作協副主席、李錦琦作協対外連絡部アジア・アフリカ処処長(左1)の歓迎を受けた。——9月25日 北京

中野晩秘書長、山本英二(秘書)訪中。日中国交正常化四十五周年記念祝賀行事出席のため團紀彦評議員が訪中、戸室道子事務局局長が同行、中国人民対外友好協会と中日友好協会の招き。映画監督の周防正行氏(当協会理事)、映画プロデューサーの梶井省志氏が訪中、北京電影学院の招き、山本英二事務局員が同行。日本美術家訪中団(入江観団長、中野

訪中、中国文学芸術界連合会の招き。曉秘書長、浅野均、石踊玉枝、黒田邦裕、黒田多恵の諸氏)訪中。日本作家訪中団(中村文則団長、伊藤氏貴、中上紀、柴崎友香の諸氏、倉本理査子秘書)訪中。◎10月「友好の美展」(女子美術大学付属高等学校・中学校、中央美術学院附中、中等美術学校主催)女子美術付属高・中学校で開催、中央美術学院附中の馬剛校長、教員の王曉偉氏、学生ら来日・研修、当協会が協力。日本音楽家訪中団(馬込勇団長、脇岡総一、釣谷真司、小森邦彦の諸氏、倉本理査子秘書)訪中。◎11月 日中文化交流協会代表団(安田映胤顧問、村上太胤団長、中野晩秘書長、小林逸光、安田樊基の諸氏、山本英二秘書)訪中。

2017年下半期 (7月~12月)

◎11月 日中文化交流協会代表団(浅野均団長、中ハシクシゲ、川嶋渉、竹浪遠

◎7月 日本演劇家訪中団(丹野郁弓団長、ナガイヒデミ、能登剛、白川浩司の諸氏、山本英二秘書)訪中。
◎8月 特別展「漢字三千年」漢字の歴史と美(当協会など主催、高崎シティギャラリーで開催、開幕式出席のため

中国人民対外友好協会代表団(李小林団長)一行五名来日。日本文化界訪中団(原武史団長、武田徹、吉岡桂子、星野智幸、蜂飼耳の諸氏、倉本理査子秘書)訪中。日中文化交流協会大学生訪中団(小栗康平団長、中野晩副団長、竹本リサ秘書長)一行九十九名訪中、中国大使館の招き、中日友好協会の受け入れ。

◎9月 日本経済研究センター会長、雄団長、日本経済研究センター会長、足立直樹当協会顧問・凸版印刷会長、本田和秀凸版印刷北京事務所所長・首席代表、伊東信一郎ANAホールディングス会長、吉原大司ANAホールディングス秘書部マネジャー、岡本潮東急コミュニケーションズ会長、尾崎正明茨城県近代美術館館長、



小栗康平常任委員(右1、映画監督)が団長を務めた当協会大学生訪中団は、北京大学と貴州民族大学の学生と交流した。宋敬武中国人民対外友好協会副会長(左3)が主催した歓迎会では、宋副会長から右へ井田明宏(筑波大)、荒木駿之介(大東文化大)、加藤大弥(早稲田大)、剣持翔伍(左2、筑波大)の諸氏が揮毫し、中島祐子氏(左1、中央大)が中国語で解説した。

——8月28日 北京